

二 見 綜 合 支 所

○ 地域振興課

1 伊勢市情報公開制度の実施状況

伊勢市情報公開事務取扱要綱に基づき、情報公開の総合窓口として請求書の受付、実施に伴う事務、費用の徴収などの事務を実施した。（請求・決定等の状況については、総務課で一括記載）

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

伊勢市個人情報保護事務取扱要綱に基づき、個人情報保護制度の総合窓口として請求書の受付、実施に伴う事務、費用の徴収などの事務を実施した。（請求・決定等の状況については、総務課で一括記載）

3 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸 付 先	貸 付 料 (年 額)	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積				
二見町溝口字川端 207番6のうち	田	m ² 56.30	株式会社ファミ リーマート	円 205,968	駐車場	自 H15. 10 至 H22. 3. 31

イ 無償貸付

物 件			貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積			
二見町茶屋字茶屋 後104番 1 外6筆の うち	宅 地	m ² 53.95	三重県警察本部	派出所	自 S23. 12 至 自動継続

4 施設の工事並びに補修及び修繕等

(1) 工事関係

ア 財産管理費

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	(注) 二見総合支所屋上防 水改修工事	屋上防水工事 752 m ²	円 11,781,000	21. 12. 25	22. 3. 15

(注) 建築住宅課施行

(2) 補修及び修繕

ア 財産管理費

月	修 繕 工 事 名	修 繕 料
4	二見総合支所 1号機エレベーター復旧	円 226,800
5	西コミュニティセンターエアコン修繕	85,260
6	ブラインド修理 4箇所	35,700
7	西コミュニティセンター小便センサー修繕	15,487
8	二見総合支所発電機修繕	17,640
9	三津コミュニティセンター空調機の撤去及び取り付け	99,600
	自転車パンク修繕	1,500
	ブラインド修理 1箇所	7,350
10	ブラインド修理 6箇所	50,820
12	自転車パンク修繕	4,900
1	二見総合支所 3階コンセント増設	31,500
3	二見総合支所宿日直室エアコン修繕	140,395
	三津コミュニティセンターのエアコン修繕	98,700
	西コミュニティセンター非常階段防護柵取付工事	184,800
	二見総合支所電灯幹線劣化損傷復旧	38,850
	光の街コミュニティセンター改修工事	794,325
計	16件	1,833,627

(3) 業務委託

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋 地 内	アスベスト分析 測定業務委託	庁舎内の試料の採取 及び定性・定量分析	円 34,650	21. 5. 21	21. 6. 4

5 警備関係

(1) 防火管理

自動火災報知設備、屋内消火栓設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、配線等の保守点検を実施した。

(2) 閉庁時の管理

委託警備業者が常駐し、庁舎内及び庁舎周辺の巡回警備を行うとともに、来庁者の対応及び時間管理、不審者の侵入防止にあたった。

6 車両関係

(1) 車両に対する保険契約状況

市が保有し、二見総合支所で管理する車両の事故時等の負担軽減を図るため、自動車損害共済(示談代行サービス付総合契約)に加入した。

ア 自動車損害共済

委託台数 12 台
共済基金分担金 236,498 円

イ 共済責任額

車両共済は見積価格
対物損害賠償共済は無制限(11台分)及び1,000万円まで(1台分)
対人損害共済は無制限

ウ 事故報告件数 1件

(2) 平成21年度における自動車事故精算額

ア 車両修繕費

事故日	所 属	修繕料
H21. 5.22	下水道建設課	53,550 円

(3) 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕については、市内2業者に委託した。

(4) 集中管理車両の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、車両を集中管理し、貸出しを行った。また、中型マイクロバスの使用については、運行業務を業者に委託した。

ア 管理車両の使用状況(マイクロバス含む)

台 数 12 台(2輪を除く。)
使用回数 2,849 回
走行距離 44,813km

(再掲)

- ・ 中型マイクロバス(29人乗り)(運行委託車両)
使用回数 12 回
走行距離 889km
- ・ 小型マイクロバス(10人乗り)
使用回数 22 回
走行距離 356km

7 自治区活動支援

自治区(会)との連絡を密にして豊かな地域社会をつくるため、二見町区長会議を開催した。同会議は、交番連絡協議会として、二見交番との情報交換に活用するとともに、行政と自治区(会)との相互連絡の場として重要な役割を担っている。定例会として原則奇数月に開催し、必要に応じて臨時会を開催した。

- ・平成21年度会議開催数 6回

(H21. 5.11 , H21. 7. 6 , H21. 9. 1 , H21. 9.30 (臨時) , H21.11. 2 , H22. 1.18)

また、地域社会の活性化をめざし自主的に取り組む活動を支援するため、自治区に対し補助を行った。(補助率3/10)

- ・拡声放送施設設備費補助金 3件 20,000円
- ・集会所修繕費補助金 1件 200,000円

8 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律及びこれに基づく合併前の旧4町村の協議により旧市町村の区域を単位として設置が定められた地域審議会のうち、二見地区地域審議会を次のとおり開催した。

(1) 委員

区 分	人 数
公共的団体等の代表者	13名
学識経験者	2
一般公募	0
計	15

(2) 開催状況

開催日	議 事	備 考
H21. 6.10	第1回地域審議会 ・ごみの収集方法等の統一に関する基本方針(素案)について	委員14名出席
H21. 8. 5	第2回地域審議会 ・ごみの収集方法等の統一に関する基本方針について	委員15名出席
H21. 9. 8	第3回地域審議会 ・ごみの収集方法等の統一に関する基本方針について	委員11名出席

9 今一色コミュニティセンター新築事業

地域のコミュニティ活動や生涯学習の場としての活用と共に、地域から強く要望のあった災害時の緊急避難施設としての機能を兼ね備えた今一色地区コミュニティセンターの整備を行った。平成20年度実施の地質調査並びに建築確認申請を経て、平成21年度は新築工事を着工、12月22日に竣工式を行った。なお、管理運営は、指定管理者である今一色区自治会が行っている。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町今一色地内	(注1)(注2) 今一色コミュニティセンター新築工事監理業務委託	鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積 252.18 m ²	円 1,050,000	21. 5. 1	21. 11. 26

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成20年度から繰越

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町今一色地内	(注1)(注2) 今一色コミュニティセンター新築工事	鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積 252.18 m ²	円 46,498,200	21. 5. 1	21. 11. 26

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成20年度から繰越

10 防犯灯に係る補助金及び助成金交付

自治区(会)が実施する防犯灯の整備に対し、伊勢市防犯灯整備事業補助金交付要綱及び伊勢市防犯灯助成金交付要綱に基づき、次のとおり補助金を交付することにより、地域の防犯環境の整備を支援した。

自治会補助金交付対象決定数及び補助金交付金額(二見町10自治区(会)分)

防犯灯新設	4基	133,450円
防犯灯修繕	281基	537,960円
防犯灯電気代	10地区	1,078,800円

11 選挙執行状況

(1) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

ア 衆議院解散日 平成21年7月21日(任期満了日 平成21年9月10日)

イ 公示日 平成21年8月18日(火)

ウ 選挙期日(投票日) 平成21年8月30日(日)

エ 期日前投票状況(二見総合支所分) 平成21年8月19日から平成21年8月29日

※最高裁判所国民審査については、平成21年8月23日から平成21年8月29日

区分		男	女	計
期日前投票者数	小選挙区	人 455	人 472	人 927
	比例代表	455	472	927
	最高裁	405	418	823

(2) 伊勢市長選挙

- ア 事由の生じた日 平成 21 年 10 月 7 日
イ 告 示 日 平成 21 年 11 月 8 日 (日)
ウ 選挙期日 (投票日) 平成 21 年 11 月 15 日 (日)
エ 期日前投票状況 (二見総合支所分)

区 分	男	女	計
期日前投票者数	人 416	人 560	人 976

(3) 伊勢市議会議員選挙

- ア 任 期 満 了 日 平成 21 年 11 月 26 日
イ 告 示 日 平成 21 年 11 月 8 日 (日)
ウ 選挙期日 (投票日) 平成 21 年 11 月 15 日 (日)
エ 期日前投票状況 (二見総合支所分)

区 分	男	女	計
期日前投票者数	人 416	人 560	人 976

12 賓日館管理運営事業

県指定有形文化財である賓日館は、まちづくりの拠点施設としても活用されている。入館者は平成 15 年 11 月 3 日の開館から平成 21 年度末までの累計で、182,247 人となっている。平成 22 年 2 月 4 日から同年 3 月 7 日まで開催された「おひなさまめぐり i n 二見」では、メイン会場のひとつとして、期間中に 9,015 人の入館があった。

なお、施設の老朽化による屋根等の大規模改修や、耐震工事などを含めた保存管理計画の策定が急務の課題である。

(1) 運営

指定管理者「NPO法人 二見浦・賓日館の会」による運営

二見館の廃業に伴い、地域で賓日館を守る会が結成され、その会がNPO法人となった(事務局長1名、事務局員1名)。開館と同時に同NPO法人に業務を委託、また、平成18年9月1日からは、指定管理者となって運営を行っている。月1回、運営委員会「賓日館の会」を実施することによって各方面からの意見を反映し、透明性の高い運営を図っている。

(2) 入館者

平成 19 年度	28,710 人
平成 20 年度	27,301 人
平成 21 年度	32,028 人

平成 21 年度月別入館者数

(単位：人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1,291	1,879	1,412	1,925	3,665	1,997
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
2,167	3,395	1,654	2,148	7,518	2,977

(3) 維持管理費（指定管理者への委託料、収入）

平成 19 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料）
	収 入 7,593,726 円（入館料等）
平成 20 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料）
	収 入 7,167,982 円（入館料等）
平成 21 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料）
	収 入 7,501,087 円（入館料等）

(4) 効果

維持管理を「NPO法人 二見浦・賓日館の会」に委託することにより、雇用が創出された。施設見学はもとより、施設の特性を活かした各種の催事を実施することにより、文化水準・まちづくり意識の向上を図るとともに、より多くの集客に繋げた。

また、平成 18 年 9 月 1 日の指定管理者制度導入後も、更なる弾力性や柔軟性のある管理運営を図り、平成 21 年度においても地域住民主催イベントとの共催を担った。

(5) 維持管理

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋内 地	賓日館雨漏り修繕工事	雨漏り修繕工事 一式	円 147,000	21. 6.26	21. 7. 2
〃	(注) 賓日館軒樋修繕工事	軒樋修繕工事 一式	9,887,850	21.11.20	22. 2.26
〃	賓日館囲い板修繕工事	囲い板修繕工事 一式	54,600	22. 2.23	22. 2.23
〃	賓日館中庭化粧底ガラス取替え	化粧底ガラス取替え	9,450	22. 2.23	22. 2.23
〃	賓日館木製雨戸造り替え修繕	木製雨戸造り替え	100,000	22. 3.19	22. 3.19

(注) 建築住宅課施行

平成 21 年 10 月 7 日の台風襲来による災害復旧工事

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋地内	賓日館災害復旧工事	・仮養生工事 一式 ・瓦仮補修工事一式	円 496,650	21.10.19	21.10.30
〃	賓日館屋内土壁修繕工事	屋内土壁修繕工事 一式	518,700	22. 1.13	22. 2.26
〃	賓日館銅板一文字葺修繕工事	銅板一文字葺修繕工事 一式	1,022,700	22. 1.13	22. 2.26
〃	賓日館屋根瓦復旧工事	屋根瓦復旧工事 一式	1,283,100	22. 1.13	22. 2.26
〃	賓日館漆喰修繕工事	漆喰修繕工事 一式	301,350	22. 1.13	22. 2.26

イ 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋地内	賓日館庭園樹木剪定業務	剪定工 常緑樹 10 本、松 36 本 低木（玉物）38 株 施肥工 A=1,600 m ²	円 1,155,000	21.10.27	21.10.31
〃	賓日館松伐採業務委託	松伐採処理 1 本	315,000	21.11.24	21.12. 2
〃	松枯防除業務委託	松枯防除業務一式	336,000	22. 2.18	22. 3.16

13 観光一般事業

(1) 二見地域の観光を取り巻く状況

平成 21 年の日帰り客、宿泊客を合わせた観光客数は、259 万人であり、全体的には微増傾向であった。

表) 近年の観光客の入り込み（二見地域）について

年	総観光客数	日帰り客数	宿泊客数（うち学生）	備 考
H16	人 1,771,546	人 1,608,232	人 163,314 (43,802)	
H17	1,876,362	1,699,735	176,627 (43,904)	愛・地球博
H18	2,091,023	1,915,244	175,779 (35,018)	お木曳き（一年次）
H19	2,341,710	2,154,214	187,496 (31,208)	お木曳き（二年次）
H20	2,457,634	2,270,105	187,529 (26,867)	
H21	2,593,008	2,415,115	177,893 (26,746)	宇治橋架け替え

しかし、二見地域の主幹産業である宿泊業（旅館・民宿）に直接的に関係する「宿泊客数」については、伸び悩んでおり、特に「学生（＝修学旅行）」に着目してみると、年々減少の一途を辿ってきており、スポーツ大会や合宿の誘致など、新たな戦略、取り組みも考えていかなければならない時期にきている。

平成 21 年度の観光動向については、①土・日・祝日の高速道路の一律 1,000 円（観光客の増、渋滞の発生、消費の拡大と抑制）、②GW直前から大流行が予測された新型インフルエンザ（修学旅行の延期・キャンセル、風評）、③定額給付金の支給（消費の拡大、12,000 円プランなど、他地域との競争）、④初のシルバーウィーク（観光客の増、渋滞の発生）など、社会情勢のさまざまな要因により、観光客の流れに、良くも悪くも変化や影響が見られた一年であった。

(2) 観光案内所の運営

J R 二見浦駅と夫婦岩・二見興玉神社を結ぶ夫婦岩表参道沿いに位置する二見浦観光案内所（二見生涯学習センター内）では、お客さまのもてなしに力を注いだ情報提供に取り組んでおり、二見浦はもとより伊勢志摩地域の広域的な観光案内、宿泊施設の斡旋、バスや J R 等時刻・経路案内などを行った。利用実績については、表 1、表 2 のとおり。

表 1) 二見浦観光案内所 観光案内内容 <来訪者>

H21	観光施設	外国人	交通案内	宿泊関連	その他	来訪者数
4 月	人 45	人 9	人 58	人 0	人 81	人 193
5 月	47	1	41	14	97	200
6 月	27	0	36	1	91	155
7 月	46	7	34	2	81	170
8 月	52	6	68	4	94	224
9 月	38	6	56	13	109	222
10 月	42	1	45	1	95	184
11 月	32	3	55	3	93	186
12 月	40	2	83	0	120	245
1 月	87	1	171	3	158	420
2 月	78	2	118	2	179	379
3 月	69	17	88	3	119	296
計	603	55	853	46	1,317	2,874

表 2) 二見浦観光案内所 観光案内内容<電話>

H21	電 話	うち宿泊関連
4 月	件 92	件 4
5 月	96	2
6 月	92	4
7 月	94	2
8 月	93	4
9 月	92	0
10 月	66	3
11 月	56	2
12 月	70	8
1 月	62	7
2 月	88	0
3 月	61	1
計	962	37

(3) 関係団体等との連携

伊勢市観光協会やNPO法人などの外郭団体等と連携をとり、協働しながら観光の振興、まちの活性化に取り組んでいる。

主な団体と活動内容は次のとおりである。

ア NPO法人 二見浦・賓日館の会

賓日館の管理運営、賓日館で催されるイベントの協力、講演会や観光関係事業において賓日館の活用など。なお、平成 18 年 9 月 1 日より、賓日館の指定管理者として活動している。

イ 二見浦わいわい元気塾（旧表参道再生委員会）

街なみ環境整備事業で美しくなったまちなみを活かした「まちづくり」の取組み（研究、企画、実施）などを行うため、地域住民を委員とする会議を開催し、事務局として参加した。

ウ 「全国まちづくり交流会 in 二見浦」実行委員会

6 月 20 日～22 日、北海道から鹿児島まで、県内外より 34 のまちづくり団体等が参加し、「第 7 回全国まちづくり交流会 in 二見浦」が開催され、後援・協力を行った。

エ 二見七夕・星まつり実行委員会

7 月 20 日～8 月 23 日の間、発光ダイオードによる光の演出で、来ていただいたお客さまに夜のまちなみを楽しんでいただこうと企画、開催された「二見七夕・星まつり」への後援・協力を行った。

オ 二見浦・秋まつり実行委員会

「名勝 二見浦」の白砂青松を広く知っていただこうと、平成 20 年度、実行委員会が発足。21 年度は、11 月 22 日～23 日、二見浦公園、夫婦岩表参道を中心に、清掃活動や植樹、フリーマーケット、楽市等を開催。後援・協力を行った。

カ おひなさまめぐり in 二見実行委員会

閑散期でもある 2～3 月に、まちの賑わいを取り戻したいと企画、開催された、約 1 ヶ月にわたる長期イベント「おひなさまめぐり in 二見」への後援・協力を行った。平成 21 年度（第 6 回）は、2 月 4 日～3 月 7 日の開催期間中、48,200 人の入込実績であった。

キ 二見浦さくらまつり実行委員会

「二見浦の桜」を広く知っていただき、足を運んでいただこうと、第 3 回目のイベントは音無山と夫婦岩表参道中心に企画、開催。植樹や名産品の販売、写真コンテスト等が催され、後援・協力を行った。

ク 二見浦再生協議会

各組合の枠を越え、「地域資源活用」「スポーツ大会・合宿受入」を二つの柱に地域の再生に取り組んでおり、協力を行った。

ケ 二見町連合奉獻団

地元奉獻団（二見学区川曳地区 7 団）の連合体。第 38 回初穂曳（内宮領川曳）の実施。事務局として関わり、準備、企画運営、会議開催等、地域住民とともに活動した。

コ 各種イベント団体等との連絡調整、協力、後援等

サ その他、町内観光業者（組合、観光施設、団体）との連絡調整等

(4) 観光施設管理運営

観光公衆トイレ、観光関係施設・用地、観光関係の外灯施設、二見総合駐車場などの適正な維持管理（清掃、点検、補修、草刈など）を行った。

(5) 観光情報発信

本庁観光企画課、伊勢市観光協会、町内観光関係者（組合、観光施設、団体）と情報交換・連絡を密にし、さまざまな媒体、機会を通して、二見地域の情報（行事・イベント、歳時記、宿泊など）や話題を広く情報発信できるよう努めた。

14 二見浦海水浴場の管理運営

二見浦海水浴場は、明治 15 年に開設された「日本第一号の海水浴場」として知られており、夏のシーズンには、海水浴場施設の開設を行っている。管理運営については、(社)伊勢市観光協会に委託した。主な業務委託内容は、①案内、②駐車場管理運営、③海水浴場管理運営、④監視看護、⑤環境美化、などである。

ア 委託期間 平成 21 年 6 月 12 日～平成 21 年 8 月 31 日

イ 委託料 1,372,574 円

ウ 開設期間 平成 21 年 7 月 4 日～平成 21 年 8 月 31 日

エ 海水浴客数	20,290 人
オ 駐車場収入	1,787,700 円
カ 脱衣場収入	48,000 円
キ 施設使用収入	686,356 円

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 荘内 地 内	(注) 二見浦海水浴場防護 柵補修工事	防護柵工 (h=800) L=113.0m	円 1,972,950	21.11.20	22. 2.17

(注) 上水道課施行

○ 生活環境課

1 戸籍住民関係

(1) 住民関係

ア 住民基本台帳世帯数及び人口

区 分	平成 21 年 3 月末		平成 22 年 3 月末	
	伊勢市全体	二見町	伊勢市全体	二見町
世 帯 数	52,234 世帯	3,278 世帯	52,539 世帯	3,318 世帯
人 口	男	63,458 人	4,509 人	63,108 人
	女	70,086	4,869	69,826
	計	133,544	9,378	132,934

イ 住民票の写し交付等の状況

区 分	有 料	無 料	計	収 入 金 額
住民票の写し	件 2,783 (389)	件 6 (0)	件 2,789 (389)	円 556,600
広域交付住民票の写し	2	0	2	400
戸籍の附票の写し	69	6	75	13,800
住民票記載事項証明	65	2	67	13,000
住民基本台帳カード	49	0	49	24,500
その他証明・閲覧外	7	0	7	1,400
印鑑登録証明	2,999 (905)	46 (0)	3,045 (905)	599,800

諸 証 明	身分証明	件 41	件 0	件 41	円 8,200
	その他	0	18	18	0
外国人登録関係証明		6	0	6	1,200
計		6,021 (1,294)	78 (0)	6,099 (1,294)	1,218,900

(注) () は自動交付機による内数

ウ 住居表示変更証明件数 5件

エ 電子証明書の状況

有 料	無 料	計	金 額
5 件	0 件	5 件	2,500 円

(2) 戸籍関係

ア 届出事件の状況

事件の種類	届 出	他市町村からの 送 付	計
出 生	件 61	件 0	件 61
婚 姻	24	0	24
離 婚	8	0	8
死 亡 ・ 失 踪	56	0	56
養 子 縁 組	4	0	4
養 子 離 縁	0	0	0
国 籍 の 得 喪 ・ 留 保	1	0	1
本 籍 表 示 の 変 更	18	0	18
上 記 以 外 で 氏 ・ 名 の 変 更 が 生 じ る も の	8	0	8
上 記 以 外 で 身 分 に 変 更 が 生 じ る も の	0	0	0
訂 正 ・ 追 完	6	0	6
不 受 理 申 出	3	0	3
そ の 他	2	0	2
計	191	0	191

イ 戸籍事務処理状況

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	23
戸 籍 全 部 消 除	24
違 反 通 知	0
そ の 他	0
計	47

ウ 戸籍謄抄本交付等の状況

区 分		件 数			収 入 金 額
		有 料	無 料	計	
全部事項 証明 (謄本)	戸籍	873	14	887	392,850
	除籍	612	36	648	459,000
	計	1,485	50	1,535	851,850
個人事項 証明 (抄本)	戸籍	359	0	359	161,550
	除籍	3	0	3	2,250
	計	362	0	362	163,800
一部事項 証明 (抄本)	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
記 載 事 項 証 明	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
受 理 証 明		8	0	8	2,800
届書記載事項証明		24	3	27	8,400
閱 覧		0	0	0	0
計		1,879	53	1,932	1,026,850

エ 死産届出受理状況

男	女	不 詳	計
0 件	0 件	0 件	0 件

オ 埋葬・火葬許可状況

区 分	大 人	小 人	胎 児	計
埋 葬	件 0	件 0	件 0	件 0
火 葬	56	0	0	56
計	56	0	0	56

カ 外国人登録事務状況 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

原票の開示	0 件
-------	-----

キ 民刑事事項等処理状況

区 分	件 数
犯罪関係通知	件 0
民事関係通知	0
身元事項照会	0
計	0

ク 郵送等による処理件数

区 分	発 送	収 受
外国人登録事務文書発収簿	件 0	件 0
身上照会発収簿	0	0
戸籍発収簿	0	0
印鑑登録照会書発送簿	0	0
郵送請求文書	56	56
計	56	56

2 税務関係

(1) 税務証明等の発行件数

区 分	件 数	収入金額
所得証明	件 822	円 164,400
納税証明	51	10,200
課税証明	63	12,600
評価証明	203	40,600

公課証明	件 20	円 4,000
租税証明	0	0
事業証明	10	2,000
車検用納税証明	214	0
不動産登記申請用評価通知書	0	0
標識交付証明	3	0
廃車証明	0	0
自動車臨時運行許可	60	45,000
標識弁償	1	300
閲覧	20	4,000
計	1,467	283,100

(2) 市税・国民健康保険料等収納状況

区 分	収納件数	収納金額
市・県民税	件 692	円 14,435,800
固定資産・都市計画税	861	10,478,100
軽自動車税	241	1,180,100
住宅使用料	41	130,800
その他一般会計分	162	1,364,099
国民健康保険料	837	13,927,300
介護保険料	139	671,550
後期高齢者医療保険料	464	1,370,380
計	3,437	43,558,129

(3) 軽自動車税申告書受付件数

区 分	新規申告書	廃車申告書	計
届出件数	61 件	102 件	163 件

○ 福祉健康課

1 老人福祉関係

(1) 二見老人福祉センター管理事業

地域の老人その他市民に対し、各種の相談、健康の増進、教養の向上、レクリエーション等のための便宜を総合的に供与し、明るく生きがいのある生活の増進を図った。

なお、施設の管理は、(社)伊勢市シルバー人材センターに委託し、行なった。

ア 施設の内容

集会室・教養娯楽室・調理実習室（栄養指導室）・機能回復訓練室（研修室Ⅰ）・運動指導室（研修室Ⅱ）・生活相談室

※ 機能回復訓練室及び運動指導室は、年間で貸し出している。

イ 事業費 14,957,557 円

ウ 利用及び使用状況

室名	利用件数	利用延べ人数
集会室	254 件	8,326 人
教養娯楽室	70	1,392
調理実習室	19	182
生活相談室	5	54
ヘルストロン	—	1,505
計	348	11,459

エ 使用料収入

センター等使用料 82,610 円

オ 事務室目的外使用

目的外使用許可先 (社)伊勢市シルバー人材センター

使用期間 平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

使用料 329,000 円（※光熱水費別途負担）

2 児童福祉関係

伊勢市二見放課後児童クラブ

昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年（1年生～3年生）の児童に対して、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図った。

定員 100 人

対象者 小学校 1 年生から小学校 3 年生まで

利用実績 11,929 人（延べ利用人数）

放課後児童クラブ利用状況

月	学年	登 録 数				利 用 人 数 (延べ数)			
		1年	2年	3年	合 計	1年	2年	3年	合 計
4月		人 42	人 28	人 26	人 96	人 580	人 356	人 255	人 1,191
5月		41	27	25	93	534	273	198	1,005
6月		41	27	25	93	644	318	214	1,176
7月		41	27	27	95	633	341	290	1,264
8月		40	27	27	94	488	298	296	1,082
9月		40	26	27	93	544	267	217	1,028
10月		38	26	28	92	424	254	171	849
11月		39	26	25	90	409	204	145	758
12月		39	25	24	88	486	252	183	921
1月		38	25	24	87	431	236	161	828
2月		38	23	23	84	463	217	135	815
3月		38	23	23	84	542	247	223	1,012
合計		—	—	—	—	6,178	3,263	2,488	11,929

3 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	(注) 二見老人福祉センタ 一屋根改修工事	防水改修 440.3 m ² 太陽集熱器・蓄熱槽 撤去 一式	円 10,097,850	21.11.27	22. 2. 9

(注) 建築住宅課施行